

東京大学大学院農学生命科学研究科
 応用生命工学専攻（醱酵学研究室） 助教 公募

1	職名	助教
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和5年11月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）
4	任期	あり5年、再任可。ただし、1回限りとし、再任の場合の任期は5年以内
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
6	所属□	大学院農学生命科学研究科 応用生命工学専攻 醱酵学研究室
7	業務内容	1) 農芸化学領域における微生物学研究 2) 担当予定講義・演習： （学部）生命化学・工学学生実験、生命化学・工学実習 （大学院）醱酵微生物学、応用生命工学特別実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、応用生命工学特別演習
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2) 優れた研究業績を有し、微生物学分野において主として細胞生物学、分子生物学、微生物生態学等に重点をおいた研究を展開できる者 3) 醱酵学専攻分野の現教員と協力して研究と学生の教育指導に熱意を持って取り組むことができる者 4) 上記7の講義・演習を担当可能なこと
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 研究業績目録（学位論文、原著論文、著書、総説、招待講演、特許、獲得研究費、その他） 3) 教育業績目録（担当講義科目、非常勤講師等） 4) 社会貢献目録（学会活動、委員会活動等） 5) 主要著書・論文合わせて3編程度（別刷り・コピー可） 6) これまでの研究概要と研究計画（合わせて2000字程度、図も使用可） 7) 教育方針（1000字程度） 8) 応募者に関する参考意見を問い合わせることのできる方2名の氏名・連絡先（住所、電話、メールアドレス等）
14	応募締切	令和5年6月26日（月） 必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先及び問い合わせ先	上記13の提出書類のうち、1)の履歴書はExcelファイルで、2)～8)はPDFで、電子メールの添付ファイルとして、utkuz[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]を@に変えてください）に、件名を「醱酵学専攻分野助教公募提出書類」として送信してください。書類の合計ファイルサイズが20MBを超える場合は、1通のメールの添付ファイルサイズが20MBを超えないように、別々のメールに分割して送信してください。提出書類を受信した旨の返信を必ずお送りしますが、3日経過して返信がない場合は、下記にお問合せください。 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命工学専攻 専攻長 葛山智久 TEL: 03-5841-3080
16	試用期間	採用日から14日間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。 英語の能力を考慮します。